

福岡大学の教員養成に対する理念

福岡大学は、「建学の精神」—思想堅実・穏健中正・質実剛健・積極進取—に基づいた全人教育を目標として、「教育研究の理念」に掲げる〈「人材教育」と「人間教育」の共存〉、〈「学部教育」と「総合教育」の共存〉、〈「地域性」と「国際性」の共存〉の三つの共存をはかることによって、真理と自由を追求し、自発的で創造性豊かな人間を育成し、社会の発展に寄与することを使命としている。そして地域に密着し、地域と融合した総合大学として、コミュニケーションを大切にし、社会から信頼される人材を育成することを目的としている。

以上の教育理念に基づき、福岡大学の教員養成においては、真理と自由を追求し、自発的で創造性豊かな人間を育成し、社会の発展に寄与する教員を養成することを目的とする。福岡大学が発信するアドミッションポリシー、すなわち、〈1. 考え方がしっかりしており独断や偏見にとられない生き方を求める人〉、〈2. 温和で包容力がありバランス感覚に優れた能力を身につけたい人〉、〈3. 誠実で責任感が強く何事にも屈しない人生をめざす人〉、〈4. 新しいこと、困難なことに自ら進んで取り組んで行こうとする人〉を求めることを重視するとともに、すべての学生に提供する「共通教育科目」と、各学部学科に設置する「専門教育科目」の二つを大きな柱とし、それぞれの学部学科の教育目標にあわせたカリキュラムを編成するカリキュラムポリシーに則っての教員養成を展開する。具体的には、「共通教育科目」をとおして、専門性にとられない幅広い視野と豊かな人間性を涵養するとともに、「専門教育科目」をとおして、専門的な知識や技能を高め、社会の進歩や変革に 대응できる深い学識を有する教員を養成する。さらに「教職課程科目」により、「共通教育科目」「専門教育科目」で培われる資質・能力と教職に関する確かな理解・力量をあわせ持った教員となるよう教育する。

このような教員養成教育を実施することにより、福岡大学が輩出する教員には、〈1. 修得した知識・技能・態度により、自らが発見した新たな課題を解決する力〉、〈2. 職業生活、社会生活に必要な知的活動を支えるコミュニケーション能力や論理的思考力〉、〈3. 自律しながらも他者と協調して行動でき、社会の一員として社会の発展に寄与できる力〉を身につけさせる。

教員の養成の目標及び目標を達成するための計画

福岡大学は、教員養成の目標とその計画を、次のものとしている。

○目標

福岡大学の教員養成は、建学の精神に基づいた全人教育を基盤とし、「真理と自由を追求する教員」、「自発的で創造性豊かな教員」、「社会の発展に寄与する教員」を養成することを目標とする。

○達成するための計画

各段階の到達目標に従って教員養成に取り組む。

1年次 教職の意義や教員の役割、その職務を理解する。 教育の理念・歴史、教育課程、子どもの発達・心理等の理解を深める。
2年次 教育制度や指導方法の基礎を理解する。 道徳教育や特別支援教育についての理解を深める。
3年次 各教科等の指導方法を身につける。 生徒指導や教育相談、教育方法論を理解する。
4年次 教育実習の準備を行い、教育実習に取り組む、自らの資質を理解する。 教職の現代的課題を理解し、柔軟に対応できる力を高める。